

多摩川土手・清掃活動「クリーン等々力作戦」を実施 新日本石油ENEOS野球部がCSR活動を推進

記者各位

当社(社長:渡 文明)の社会人野球チーム・新日本石油ENEOS野球部は1月22日、多摩川土手の清掃活動「クリーン等々力作戦」を実施いたしましたのでお知らせいたします。

クリーン等々力作戦は、当社が推進するCSR(企業の社会的責任)活動の一環として実施したもので、新日本石油ENEOS野球部の選手・スタッフなど約40名が参加して行なわれました。

今回の活動では、新日本石油ENEOS野球部のグラウンドがある等々力を中間点として、上流の宮内北側信号機～下流の上丸子天神前までの約1.5キロメートルの間の多摩川西側土手・河川敷のゴミを、可燃ゴミ、カン、ビン、ペットボトル、その他を分別して1時間半をかけて回収し、集めたゴミの量は、カン、ビン、ペットボトルなどで大型のビニール袋15袋分、その他に大型テレビ・毛布・サッカーボール・自転車など、合計でトラック1台分にもなりました。

なお、クリーン等々力作戦の参加者全員が、1月15日から「ENEOS NEWヴィーゴ」が新発売となったことに合わせて特別にデザインした黄色いベストを着用し、土手・河川敷で休日を楽しんでいる方々に「ENEOS NEWヴィーゴ新発売」をPRいたしました。

新日本石油ENEOS野球部では、今後3ヶ月に1度を目処に定期的にクリーン等々力作戦を実施し、グラウンド設備周辺の環境保全活動を推進してまいります。

記

1. 日時 2005年1月22日(土)10:30～12:00
2. 場所 宮内北側信号機～上丸子天神前までの多摩川西側土手・河川敷(約1.5キロメートル)
3. 参加者 新日本石油ENEOS野球部選手・スタッフ等約40名

以上